

# 令和3年度 松戸市当初予算案のポイント

# 令和3年度 松戸市当初予算（案）のポイント I

令和3年度 予算総額 3,254億9千万円

一般会計予算	1,667億4千万円	【過去最大】	(前年度比 115億8千万円 7.5%増)
特別会計予算	1,080億円		(前年度比 ▲18億2千万円 1.7%減)
企業会計予算	507億5千万円		(前年度比 ▲22億3千万円 4.2%減)

## ○ 予算編成の基本的な方針

令和3年度の予算編成にあつたては、健全財政の確保を基本とし、出来る限り次世代への負担を抑制することに意を配し、「市民が主役の魅力あるまつど」の実現に向けて、戦略性を持った政策を立案し、都市ブランドを高めるために必要な施策には投資していくものとして編成。

## ○ 当初予算の特徴

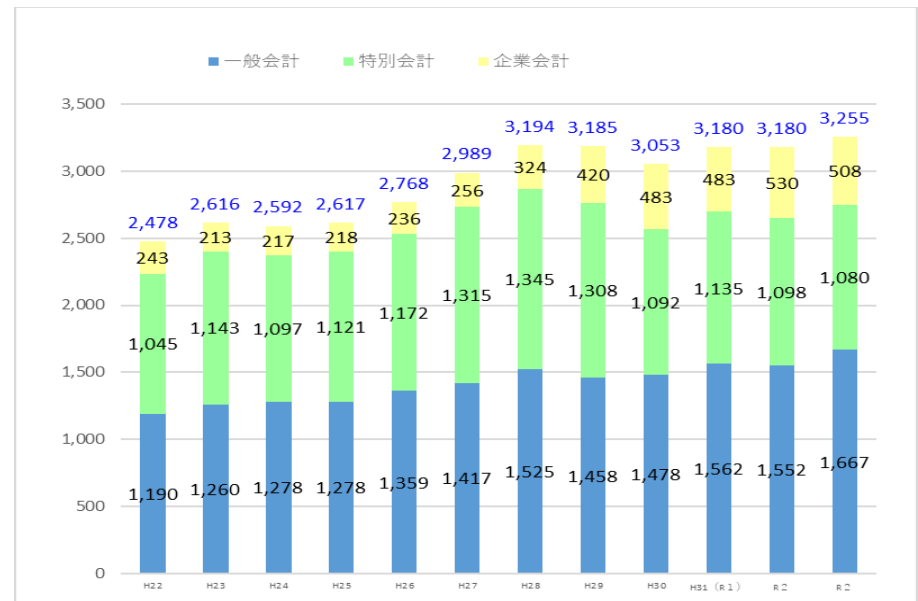
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いワクチン接種をはじめ新型コロナウイルス感染症対策に要する経費や、「子育て・教育・文化」を軸とした「市民が主役の魅力あるまつど」の実現に向けた予算を編成。
- ・「切れ目のない子ども・子育て支援の強化」や「まちの再生リニューアル」など、現行の総合計画から継続して推進すべき事業については、事業効果や事業費を改めて精査しつつ、予算を重点配分。

## 令和3年度 当初予算の内訳

(単位：億円)

	令和2年度当初	令和3年度当初
一般会計	1,551.6	1,667.4
特別会計	1,098.1	1,080.0
国民健康保険	430.8	427.2
松戸競輪	193.6	193.7
公設地方卸売市場事業	1.1	1.2
駐車場事業	1.5	1.6
介護保険	402.9	379.1
後期高齢者医療	65.4	67.1
土地区画整理事業	2.8	10.0
企業会計	529.9	507.6
水道事業	21.8	23.7
病院事業	303.1	282.2
下水道事業	205.0	201.6
松戸市全体	3,179.6	3,254.9

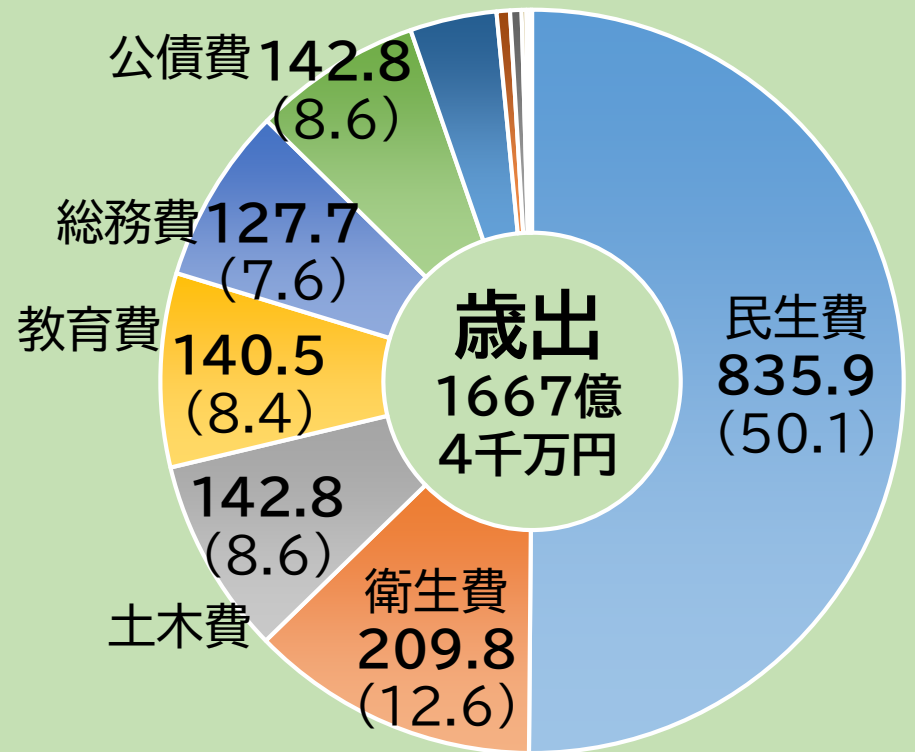
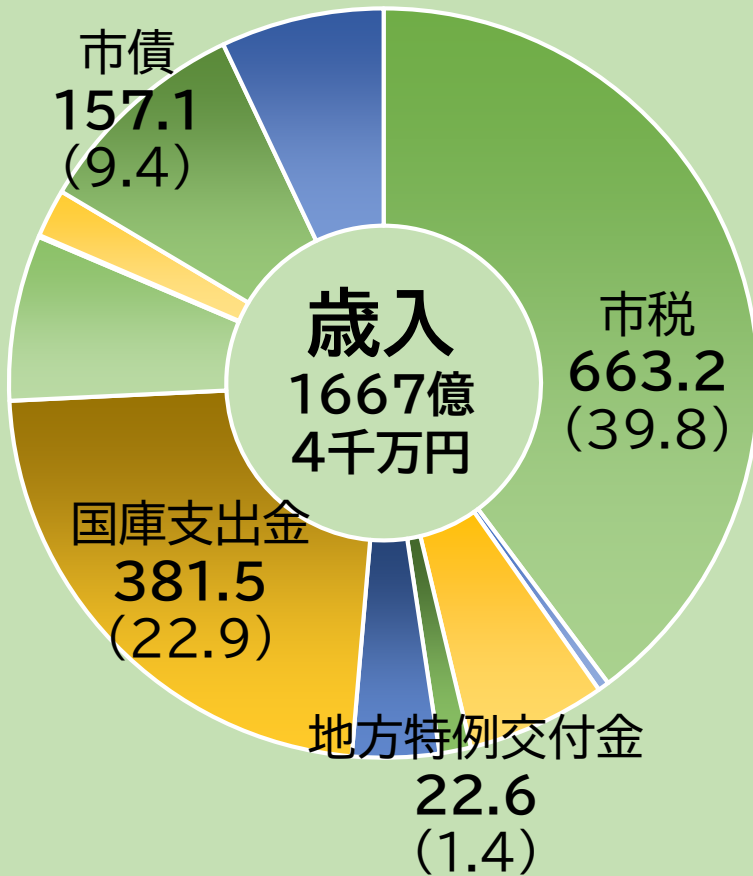
## 松戸市当初予算の推移



(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。 (注2) H30年度に下水道事業が特別会計から企業会計へ移行している。

# 令和3年度 松戸市一般会計当初予算案

単位は億円、かっこ内は%



# 令和3年度 松戸市一般会計予算(案)のポイント Ⅱ

**市税** 663億2千万円 (前年度比 ▲26億8千万円 3.9%減)

歳入の根幹をなす市税は、法人市民税の法人税割の引き下げ、新型コロナウイルス感染症対策としての固定資産税・都市計画税の特例措置により、3.9%減の663億2千万円を見込む。一方で、国からの補填措置として創設される新型コロナウイルス感染症対策減収補填特別交付金18億2千万円(皆増)などを見込む。

## 松戸市一般会計歳入

(単位：億円)

	令和2年度当初	令和3年度当初
市税	690.0	663.2
地方譲与税	7.9	8.1
地方消費税交付金	100.0	100.0
地方特例交付金	4.4	22.6
地方交付税	59.5	62.5
国庫支出金	333.9	381.5
県支出金	112.8	119.0
財産収入	0.9	1.3
繰入金	31.8	34.6
市債	105.6	157.1
その他	104.8	117.4
合計	1,551.6	1,667.4

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

## 歳入の増減ポイント

**市税**：新型コロナウイルス感染症の影響を見込む(▲27億円)

**地方特例交付金**：新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金や本市交付実績を勘案し、18億円の増を見込む

**地方交付税**：実績を勘案し3億円の増を見込む

**国庫支出金**：新型コロナウイルスワクチン接種に係る負担金等により、48億円の増加を見込む

**繰入金**：財政調整基金繰入金27.3億円、約2億円の増を見込む

**市債**：臨時財政対策債の増加(17億円)、(仮称)リサイクルプラザ建設事業・東松戸複合施設建設事業に伴う起債などにより、52億円の増加を見込む

# 令和3年度 松戸市一般会計予算(案)のポイント Ⅲ

- ・ 令和3年度の一般会計歳出は、新型コロナウイルスワクチン接種費用をはじめとした、感染症対策経費で、約33億5千万円を計上。
- ・ 今年度、完成する東部地域の新たな拠点としての「(仮称)東松戸複合施設」やリサイクルによる循環型社会への推進のための「(仮称)リサイクルプラザ建設事業」等により、約35億円の増。
- ・ そのほか、保育需要への対応、重層的支援体制整備事業、GIGAスクール構想に伴う教育の情報化経費などを計上し、一般会計全体では、前年度より116億円の増加。

## 松戸市一般会計歳出

(単位：億円)

	令和2年度当初	令和3年度当初
議会費	8.3	8.3
総務費	120.0	127.7
民生費	802.3	835.9
衛生費	157.7	209.8
労働費	1.1	1.1
農林水産業費	3.4	3.4
商工費	8.7	9.7
土木費	138.5	142.8
消防費	60.5	62.8
教育費	135.3	140.5
公債費	112.8	122.3
その他	3.0	3.0
合計	1,551.6	1,667.4

## 歳出の増減ポイント

**総務費**：東松戸複合施設建設事業(継続費)、市民センターバリアフリー化工事等により、7億8千万円の増加を見込む

**民生費**：保育需要への対応、子どもの居場所づくり、重層的支援体制整備事業などにより、33億6千万円の増加を見込む

**衛生費**：リサイクルプラザ建設事業や新型コロナウイルスワクチン予防接種業務等により、52億1千万円の増加を見込む

**土木費**：鉄道駅バリアフリー化事業補助金(ホームドア)等により、4億3千万円の増加を見込む

**教育費**：小・中学校教育情報化推進事業等により、5億1千万円の増加を見込む

(注) 計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

# 令和3年度 市債発行及び残高の状況（一般会計）

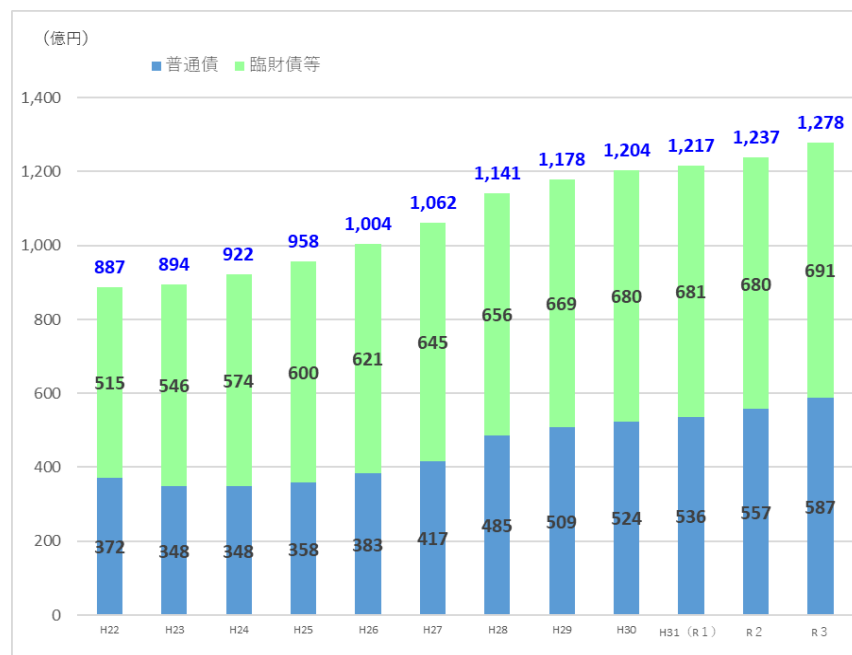
- ・ 令和3年度の市債発行額は、（仮称）リサイクルプラザ建設事業・東松戸複合施設建設事業、臨時財政対策債の増加などにより、約52億円の増加を見込む。
- ・ 市債残高は、約41億円増の1,278億円を見込む。

## 令和3年度 市債発行額（フロー）

（単位：億円）

	令和2年度	令和3年度
総務債	4.8	12.8
民生債	5.5	3.7
衛生債	4.4	24.4
土木債	23.3	25.2
消防債	1.7	2.7
教育債	9.6	8.6
臨時財政対策債	49.0	66.0
借換債	7.4	13.7
<b>合計</b>	<b>105.6</b>	<b>157.1</b>

## 市債残高の推移（ストック）



（注）計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

（注2）R元前は決算額、R2及びR3は見込額。

（注3）臨財債等には、臨時財政対策債、減税補てん債、税収補てん債を含む。

# 令和3年度 基金残高の状況

- ・ 令和3年度の財政調整基金繰入金（取崩し額）は、27億円（前年度増2億円）を見込む。  
これによる年度当初の財政調整基金残高は、94億円（R2の決算剰余金に関わる積立見込額は未反映）を見込む。
- ・ 平成30年度から令和2年度における一般会計の基金残高は、約250億円を推移している状況。

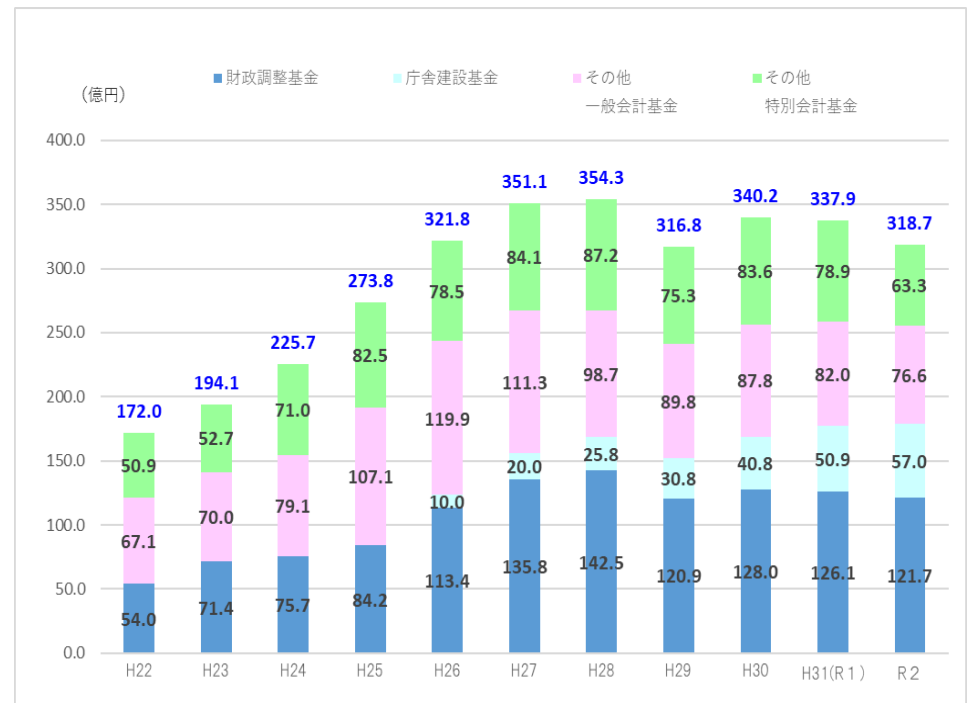
## 令和3年度 基金繰入金（フロー）

（単位：億円）

	令和2年度	令和3年度
財政調整基金繰入金	25.4	27.3
その他一般会計基金繰入金	6.2	6.7
合計	31.6	34.0

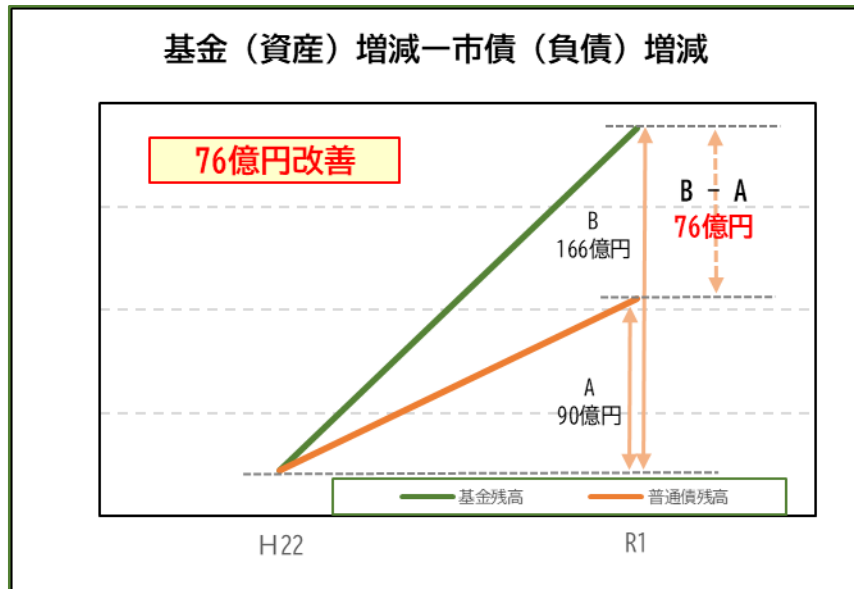
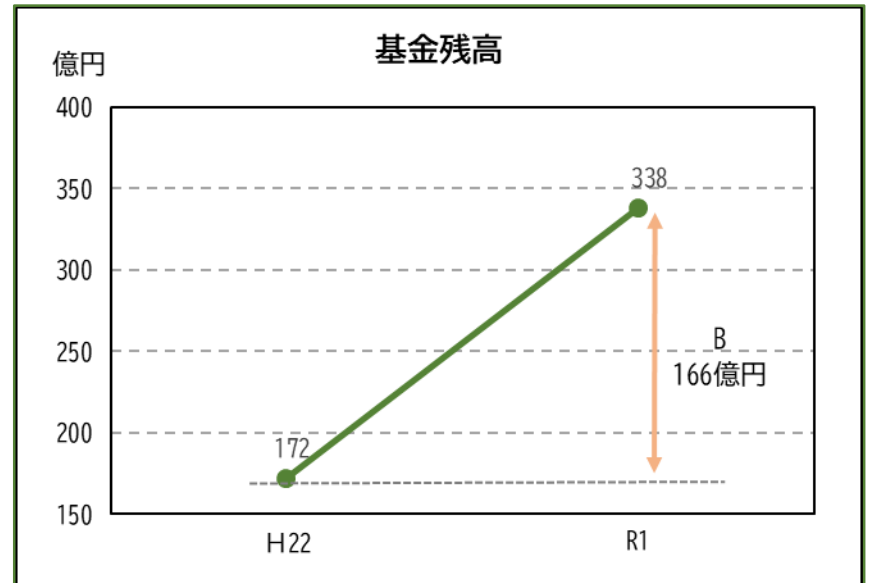
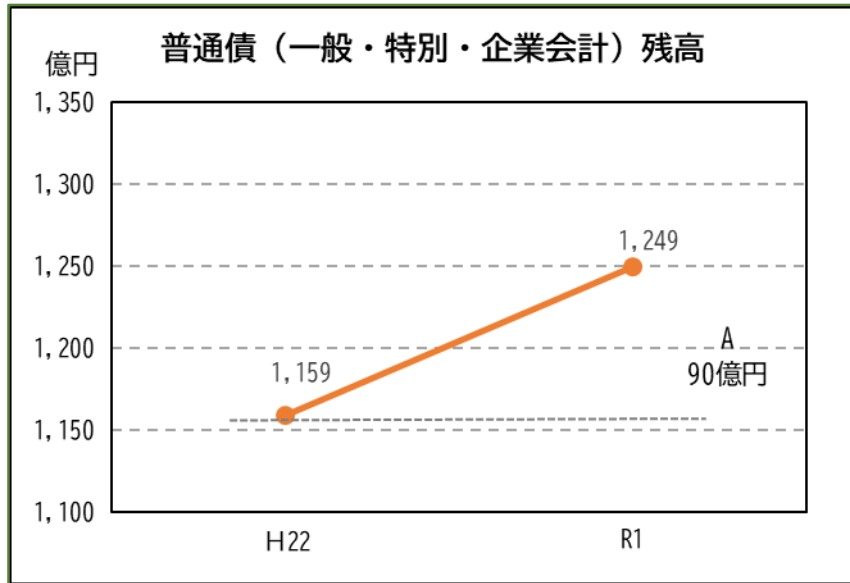
（注）計数はそれぞれ四捨五入のため、端数において合計と合致しない場合がある。

## 基金（年度末）残高の推移（ストック）



（注2）R元以前は決算額、R2は見込額。

# 松戸市の財務状況



本市の過去10年間の財政状況は、市立病院建設のほか小中学校の耐震改修工事などを行ってきましたが、焼却施設の集約、市職員の管理職比率の低減による人件費の削減などによって、市の貯金といえる基金から負債となる市債を差し引いた本市の財政状況は、この間に **76億円改善**しています。

#### 過去10年の主な事業

H21-27	小中学校耐震改修事業	67億円
H26-27	東松戸小学校建設	30億円
H27-30	中央消防署建設事業	15億円
H28	小中学校冷房化事業	21億円
H29	新病院建設事業	229億円
	など	

実施



# 令和3年度松戸市当初予算(案) 重点事業 I

★印事業は、P11～24に説明資料があります。  
黒字事業は、P25～28 に一覧があります。

## ① まちが再生し、賑わいのあるまちづくり 84億2,282万円

- (1) 都市の整備 (★新拠点ゾーン(相模台一帯)のまちづくり・新松戸駅東側地区土地区画整理事業関連)
- (2) 安全で安心な地域環境づくり (無電柱化推進計画策定・防災拠点整備・(仮称)リサイクルプラザ建設  
市役所のデジタル化推進事業)
- (3) みどりと環境の整備 (21世紀の森と広場遊具整備)
- (4) 市民と行政のパートナーシップの強化 (公園内集会所整備費補助金)

## ② 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり 70億9,017万円

- (1) 保育需要への対応 (民間保育所建設費等補助金・医療的ケア児保育支援事業補助金)
- (2) 子どもの居場所づくり (習い事送迎支援・中高生の居場所づくり事業・(仮称)東松戸複合施設建設)
- (3) ★ひとり親家庭支援の新たな取り組み (ひとり親家庭相談支援・ひとり親家庭養育支援)
- (4) さまざまな子育て支援 (★幼児同乗用自転車等購入支援・★結婚新生活住宅支援・産婦健康診査事業)
- (5) 学校教育の推進など (いじめ相談対策・GIGAスクール構想)
- (6) 文化・観光・芸術の創造 (★松戸ゆかりの徳川昭武と渋沢栄一に関連した取り組み・科学と芸術の丘)

## ③ 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり 13億575万円

- (1) 社会福祉施策の充実 (★重層的支援体制整備事業 多世代まるごと居場所づくり業務/  
障害者相談支援業務)

## ④ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり 1億1,151万円

- (1) 産業の振興 (★企業誘致の推進(サテライトオフィス)・中小企業デジタル化チャレンジ補助金)

⑤ 新型コロナウイルス感染症関連 [P161~166] 33億4,662万円

(1) 子どもたちへの支援 [5,331万3千円]

検診の回数増や個別検診化など

※再掲を含む

(2) 医療関係 [27億6,936万1千円]

新型コロナウイルスワクチン接種関係経費、介護施設等PCR委託料など

(3) 各家庭への支援 [3億2,595万7千円]

養育費不払いのひとり親家庭への給付金など

(4) 福祉・介護・子どもを支える人たちへの支援 [886万6千円]

障害者・介護施設等感染防止対策補助金など

(5) 経済対策 [4,750万円]

事業者緊急支援助利子補給金、中小企業デジタル化補助金など

(6) オンライン化による利便性の向上 [1,304万3千円]

課税証明コンビニ交付、口座振替WEB受付サービスなど

(7) 行政のデジタル化 [2,155万4千円]

RPA AI-OCRの導入による業務効率化関係経費など

(8) 文化・芸術・国際化施策に対する経費 [6,150万6千円]

デジタルミュージアム構築経費など

(9) その他の感染症対策経費 [3,644万5千円]

衆議院議員選挙やイベント等の感染症対策経費など

(10) 公共施設等感染症対策経費 [906万9千円]

感染症防止対策消耗備品購入費

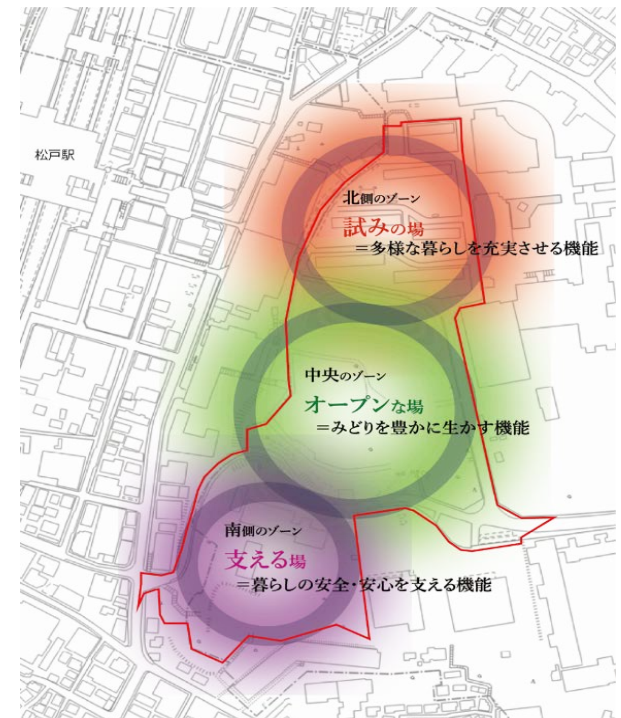
①まちが再生し、賑わいのあるまちづくり  
新拠点ゾーン（相模台一帯）のまちづくり

新たな松戸の顔となる便利で魅力あふれる拠点づくりと  
これからの社会に求められる市役所の『あり方』や『機能』の再構築

（新拠点整備課 ☎047-366-7086、財産活用課 ☎047-366-7316）

本市では、本年1月に新たな松戸の顔となる便利で魅力あふれる拠点として、官舎跡地や松戸中央公園等の一体開発により、ランドマークとなる多機能拠点づくりを目指した「新拠点ゾーン整備基本計画」を策定いたしました。令和3年度におきましては、本計画に定めた事業実施に向け、設計・調査等を実施してまいります。

また、現在の市役所が抱える課題の整理、これからの社会に求められる市役所機能に関する基本的な考え方について「市役所機能再編整備基本構想（案）」としてとりまとめたところです。令和3年度におきましては、これからの社会に求められる市役所の「あり方」や「機能」の再構築を進め「（仮称）市役所機能再編整備基本計画」を策定してまいります。



- まちづくり基本構想推進業務  
新拠点ゾーン整備基本計画に定めた  
土地区画整理事業実施に向けた調査・設計等 6,818万1千円
- 庁舎管理事業 施設整備業務  
市役所機能再編整備基本計画策定業務委託 3,000万円
- 埋蔵文化財発掘調査業務  
新拠点ゾーン埋蔵文化財発掘調査関係経費 360万3千円

## ②子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり ひとり親家庭支援の新たな取り組み

### 離婚前後の養育費等相談支援の拡充 (会計別予算案：P65)

●予算額：423万8千円 (子育て支援課 ☎ 047-366-7347)



離婚によって子どもが受ける心理的・経済的負担を最小限にとどめ、子の健やかな成長を促すために、離婚前後の保護者を支援し、養育費の継続的な受取りと適切な面会交流の実施を支援する取り組みを始めます。(13ページ参照)

### ひとり親家庭学習支援事業の拡充 (会計別予算案：P64)

●予算額：1,080万円 (子育て支援課 ☎ 047-366-7347)

「ひとり親家庭学習支援事業」を利用している生徒で、学習意欲が高く、基礎学力以上の学力取得を目指す者に対し、学習塾に通う費用の一部を助成します。

(13ページ参照)

### 養育費をもらえていないひとり親世帯への給付金 (会計別予算案：P65)

●予算額：2億379万4千円 (子育て支援課児童給付担当室 ☎ 047-366-3127)

養育費の不払いが社会問題になっている中、コロナ禍においてさらに養育費の不払いが拡大している状況に対応するため、昨年度に引き続き、養育費をもらえていない、ひとり親世帯に給付金を支給します。(14ページ参照)

# 離婚前後の養育費等相談支援の拡充

(会計別予算案：P 65)

## 養育費確保支援＋面会交流支援

⇒離婚を考えた時から、積極的な支援を始めることにより、子どもが受ける心理的・経済的負担を最小限にとどめ、子の健やかな成長を促す。

★以下②～④の支援をすべて実施するのは**県内初**となります。

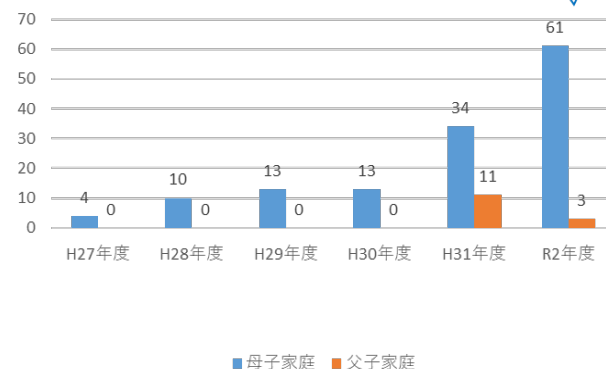


本市の  
養育費関連相談  
件数も増加傾向

養育費関連相談件数



R2年度  
上半期のみ



①母子・父子自立支援員を増員し相談体制を強化 3名⇒6名

(会計年度職員人事課計上分 9,504千円)

②養育費保証料助成 保証会社と養育費保証契約を結ぶ際の本人負担額を補助

(保証料上限額 50,000円×5件 250千円) ※県内実施自治体：千葉市、船橋市

③離婚時の公正証書作成費用助成 公正証書に養育費を定め、継続的な受取りを確保

(作成費用上限額19,500円×5件 97千円) ※県内実施自治体：船橋市

④面会交流支援 ・ 弁護士無料相談

(委託料等 3,000千円) ※県内実施自治体：千葉県

# 『ひとり親家庭学習支援事業』の拡充

(会計別予算案：P 64)

ひとり親家庭の生徒に対し学習塾に通う費用を助成→学力向上を応援！

- ・ 学習支援事業を利用している生徒
- ・ 学習に対する意欲が強い生徒
- ・ 基礎学力以上の学力の習得を目指す生徒



塾に通う費用を助成します！



中学生 2年生10名、3年生10名

高校生 2年生 5名、3年生 5名

※月3万円×12月＝一人当たり年間36万円を補助

## 全国初！（令和2年10月開始）

児童手当・児童扶養手当の定期支払月でない4月および8月に支給することで、ひとり親世帯に切れ目のない支援を行います

- 対象 ひとり親世帯臨時特別給付金（国制度）の基本給付対象に相当（基準日は支給月の各前月末）し、以下のいずれかに該当する方（ただし、生活保護受給世帯を除く）
  - ① コロナウイルス感染症の拡大の影響で養育費が減った方
  - ② 養育費をもらえていない方（死別、未婚者、養育費の取り決めなし等）
  - ③ 養育費が児童一人当たり月額1万円未満の方

● 支給額 児童1人当たり1万円（月額）

● 支給月 令和3年4月（4月～7月分）、令和3年8月（8月～11月分）

（参考）各種手当の支給時期・金額について [ひとり親 子ども2人が小中学生の場合の一例]

	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
児童手当			80,000				80,000	
児童扶養手当		106,700		106,700		106,700		106,700
養育費をもらえていないひとり親世帯に給付	80,000	4月支給分はこの期間の前払い			80,000	8月支給分はこの期間の前払い		
合計	80,000	106,700	80,000	106,700	80,000	106,700	80,000	106,700

②子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり  
幼児同乗用自転車等購入支援

経済的負担の軽減等を図るため、子育て世帯に幼児同乗用自転車の購入費の一部を補助します。

(子育て支援課 ☎ 047-366-7347)

- ・子育て家庭が幼児同乗用自転車を安価に購入できるようにすることで子育て家庭への経済的負担の軽減を図ります。
- ・幼児同乗用自転車の安全基準を満たす自転車や幼児用ヘルメットを普及させることで、子どもの安全確保の向上を図ります。

■予算額：3,035万円 補助額 3,000万円 5万円×600台=3,000万円  
その他 35万円

■補助額：購入金額の2分の1 (上限5万円)

- 対象要件：
- ① 6歳未満の子どもを2名以上養育されている保護者。
  - ② 購入日及び申請日に松戸市にお住まいの保護者。
  - ③ 自転車等が安全基準を満たしていること。(BAAマーク等)
  - ④ 4月1日購入分から補助する。(申請開始は7月を目途に受け付け)



## 結婚を機に新生活を始める新婚世帯に**最大60万円**を補助

(住宅政策課 ☎ 047-366-7366)

### 住宅取得費用や住宅賃借費用（家賃等）、引越費用を補助します

結婚に踏み切れない主な要因が経済的理由であることを踏まえ、新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る住宅支援を行います。

- **対象世帯** 夫婦共に婚姻日における年齢が42歳以下かつ世帯所得400万円未満（世帯収入約540万円未満に相当）の新規に婚姻した世帯
- **特 徴** 市独自の取り組みとして、内閣府が定める補助要件を緩和
  - ① 年齢要件の緩和（**+3歳**）
  - ② 全対象世帯の補助上限額**60万円**



②子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり  
松戸ゆかりの  
徳川昭武と渋沢栄一に関連した取り組み

令和3年度予算額：44,072千円

[会計別予算案 P112  
P150~152]

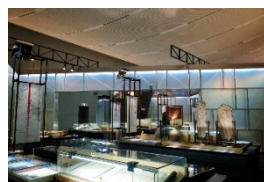


渋沢栄一ゆかりの地である本市でも、関連する企画を実施します。

渋沢栄一は、松戸市とゆかりのある人物です。

様々な事業で、“松戸市の歴史と文化の魅力”を発信します。

- (1) 年間を通して、3期に分けて特別展開催（戸定歴史館）
- (2) 渋沢栄一関連資料の特別公開（博物館）
- (3) 松戸市ゆかりの地を含める市内周遊スタンプラリー（文化観光国際課）
- (4) デジタルミュージアムの開設（博物館・戸定歴史館） 等



【問い合わせ先】

生涯学習部戸定歴史館 ☎047-361-0056

生涯学習部博物館 ☎047-384-8272

経済振興部文化観光国際課 ☎047-366-7327

# 松戸ゆかりの徳川昭武と、渋沢栄一に関連した取り組み

渋沢栄一は、松戸市とゆかりのある人物です。様々な事業で、“松戸市の歴史と文化の魅力”を発信します！

## ①戸定歴史館特別展

- ▶「プリンス・トクガワ—新時代への布石」  
期間：令和3年2月6日から6月13日まで
- ▶「幕府再興とパリ万博—1867・運命の転換点（仮）」  
期間：令和3年7月24日から10月31日まで
- ▶「明治日本の国際化—渋沢栄一と徳川昭武の到達点（仮）」  
期間：令和3年11月20日から4月3日まで

徳川昭武と渋沢栄一は、15代将軍・徳川慶喜によって1867年パリ万博へ派遣されました。遠い異国の地で渋沢は難局に直面する昭武を支え、この2人の交流は生涯続きました。

戸定邸と  
渋沢栄一



## ③松戸市ゆかりの地を含める市内周遊スタンプラリー

期間：5月～9月（予定）

ポイント：戸定邸、博物館、21世紀の森と広場、東漸寺、市内駅など

## ④博物館、戸定歴史館 デジタルミュージアムの開設

## ⑤講演会、コンサート、ミュージアムグッズ販売 等

## ②博物館特別公開

松戸市立博物館で所蔵している渋沢栄一の書などを、公開します。

期間：令和3年7月～10月（予定）



東漸寺と  
渋沢栄一  
小金出身の勤皇(きんのう)の志士、竹内廉之(れんの)助(すけ)は、渋沢栄一と同じ道場で剣術を修めました。東漸寺境内に建つ竹内廉之助の墓標(ぼひょう)の題字(だいじ)は、渋沢栄一が書いたものです。



## ⑥関連自治体連携（予定）

戸定歴史館・博物館



関連自治体博物館等

- ・ホームページ、SNS、デジタルスタンプラリー、デジタルミュージアムの相互連携など
- ・ゆかりの地紹介

③高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり  
重層的支援体制整備事業  
(多世代まるごと居場所づくり業務)

令和3年度予算額：3,147万8千円

[会計別予算案 P22 ]



## (仮称) 「まつどDEつながるステーション」を創出!

(地域共生課 ☎ 047-710-3200)

**世代や属性を超えた関わりで地域の中での孤立を防止します。**

多世代食堂やカフェなど地域ニーズに即した、多様な活動を「社会福祉協議会」、「民生委員児童委員協議会」、「町会・自治会連合会」、「まつどNPO協議会」など市民の皆さまと連携し、オール松戸で居場所づくりを推進します。

- **ネット環境 (Wi-Fi) を整備し、新たなつながりを生み出します。**  
居場所の利便性を高めることで、「新しい生活様式」にも対応した、新たな参加、ゆるやかなつながり、新たなつながりを創出します。

- **地域資源情報システムを導入し居場所情報を集約します。**  
市内に設置されている居場所等の地域情報を集約し、情報連携及び居場所づくりに活用します。



# 「まつどDEつながるステーション」創出イメージ

## 居場所づくり全体会議

- ・居場所づくりの方針を検討・合意
- ・各地区の居場所づくりの進捗管理

松戸市  
社会福祉協議会

松戸市民生委員  
児童委員協議会

市

松戸市町会・  
自治会連合会

まつど  
NPO協議会

協働

## 実行委員会

- ・地域ごとに実行委員会を設置

どんな  
プログラムに…

居場所は  
どんな場所に…

担い手  
資金は…

皆が使える  
場所にしたい…

## 地域のニーズ

## 居場所

## まつどDEつながる ステーション



Wi-Fi

- 「新しい生活様式」に対応したつながりの創出
- 居場所の利便性を高め新たな参加を増やす



一緒に体験できる場に



- 多世代食堂・カフェ



- 特技を生かした  
楽しみづくり



- 子育て応援
- 子どもが楽しめる



地域のニーズを活かし居場所を地域の皆様と共に創出

③高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり  
重層的支援体制整備事業  
(障害者相談支援業務)

令和3年度予算額：1億1,798万9千円

[会計別予算案 P29]



## 松戸市版「ひきこもりにも対応した包括的な相談体制」を構築

(障害福祉課 ☎ 047-366-7348)

### 障害分野の専門的な相談窓口が3か所に増えます

障害のある方やそのご家族などからの相談を受け付ける窓口（＝基幹相談支援センター）が、1か所から3か所に増えます。

この3か所の窓口で、ひきこもりに関する相談も受け付けます。

### 市内3つの地域ごとに、分野横断的な相談支援体制が構築されます

母子分野（親子すこやかセンター）、障害分野（基幹相談支援センター）、高齢者分野（地域包括支援センター）の各機関が連携して、ライフステージごとに分断することなく、一貫した支援を行う体制が構築されます。

- 基幹相談支援センターの設置場所
  - 中央 総合福祉会館内
  - 小金 北小金駅周辺を予定
  - 常盤平 健康福祉会館（ふれあい22）内

# “断らない相談”として包括的支援体制を強化

障害分野

高齢者分野

母子分野

ひきこもり支援機能を付与

中央基幹相談支援センター

増設

小金基幹相談支援センター

増設

常盤平基幹相談支援センター

総合相談・調整 (分野横断)

福祉まるごと相談窓口【中央】  
(明第1・明第2西・明第2東・本庁・矢切・東部)

福祉まるごと相談窓口【小金】  
(小金原・小金・新松戸・馬橋西・馬橋)

福祉まるごと相談窓口【常盤平】  
(五香松飛台・常盤平団地・常盤平・六実六高台)

親子  
すこやか  
センター  
中央

親子  
すこやか  
センター  
小金

親子  
すこやか  
センター  
常盤平

役割分担・各分野へつなぐ

福祉まるごと相談窓口 (市役所内)

福祉まるごと相談窓口 (3環境区)

在宅医療・介護連携支援センター (包括化推進員)

複雑化、複合化した課題

## ④経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり 企業誘致の推進（サテライトオフィス）

令和3年度予算額：5,600万円

[会計別予算案 P109～111]



# サテライトオフィス等立地促進補助金の拡充

(商工振興課企業立地担当室 ☎ 047-711-6377)

職住近接で働けるサテライトオフィス、イノベーション施設等の立地を促進し、市内にこれらの施設を集積させるため、サテライトオフィス等立地促進補助金を創設しております。

コロナ禍により施設のニーズが高まっていることから、令和3年度は予算額を増加して、1,000㎡以上の面積の施設を整備した場合は、補助内容を拡充します。

### ● 令和3年度予算額（案）

5,600万円

### ● 積算

継続3件、新規2件

### ● 補助内容

市内に新たに補助対象施設を設置し、運営する事業者に対し、その設置費用（初期費用）及び運営費（最大2年間）の一部を補助（24ページ参照）



サテライトオフィス等  
立地促進補助金活用施設  
令和3年2月1日開設

## ●補助対象施設

サテライトオフィス	複数の企業が入居又は一時利用するオフィス・共有スペース（シェアオフィス・コワーキングスペース等）のうち、面積が50㎡以上かつ席数が20席以上の施設
イノベーション施設等	シェアオフィス、コワーキングスペース等起業家が集う場を持ち、様々な手法により起業家等のビジネス活動を支援する施設で面積が50㎡以上の施設
<b>拡充</b> 大規模施設	サテライトオフィス、イノベーション施設等のうち、面積が <b>1,000㎡</b> 以上の施設

## ●補助割合・補助上限額

	初期費用		運営費（最大2年間）	
	補助割合	補助上限額	補助割合	補助上限額
サテライトオフィス	2分の1	800万円	2分の1	300万円
イノベーション施設等	3分の2	1,000万円	3分の2	500万円
<b>拡充</b> 大規模施設	3分の2	<b>2,000万円</b>	3分の2	<b>800万円</b>

## ●補助対象経費

初期費用	工事費、賃借料、広告費、備品費
運営費	人件費、賃借料、広告費、委託料



# その他の重点事業 ①まちが再生し、賑わいのあるまちづくり I

## ① 新松戸駅東側地区土地区画整理事業関連 12億8,650万1千円 [P124・125・185]

地区の皆さまと合意形成のための取り組みを継続し、土地区画整理事業及び  
接続する都市計画道路事業の推進を図る。

- ・土地区画整理事業特別会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・10億 414万2千円
- ・都市計画道路3・4・18号線街路整備（継続費含む）・・2億8,235万9千円

## ② 無電柱化推進計画策定 1,650万円 [P117 道路改良業務 内]

松戸市全域を対象に、抽出要件に基づく路線情報を整理して、実現可能性が  
高く、特に無電柱化を推進すべき路線を推進路線として選定する。

## ③ 防災拠点整備 7,132万3千円 [P135 防災拠点整備業務 内]

災害時における応急対策活動を円滑に行うため、分散備蓄倉庫及び資機材を整備  
するとともに、緊急遮断弁の整備による水源の確保を図る。

- ・分散備蓄倉庫設置工事費（20校）・・・・・・・・・・4,500万円
- ・緊急遮断弁設置工事費（7校）・・・・・・・・・・2,632万3千円

## ④ （仮称）リサイクルプラザ建設 35億4,046万2千円 [P96 清掃施設整備事業]

循環型社会への推進のため粗大ごみを効率的に処理するため、（仮称）リサイク  
ルプラザを建設する。

⑤ 市役所のデジタル化推進事業 5, 881万8千円  
[P15 デジタル推進事業]

- ・デジタル化基本方針実行支援・・・・・・・・・・・・・・・・3, 000万円  
松戸市のデジタル化を進めていく上で、優先度・効果の高いものを選定し、  
実行への調整を図る。
- ・バーチャル松戸市構築設計・・・・・・・・・・・・・・・・1, 500万円  
各種申請手続きや、相談などのために市民が来庁しなくても完結できるよ  
うなデジタル化の基盤構築について検討する。
- ・テレワーク環境構築関係経費・・・・・・・・・・・・・・・・1, 381万8千円  
外部から情報系パソコンにアクセスできる環境をつくり新型コロナウイルス  
感染症や、子育て、介護など様々な働き方に対応する。

⑥ 21世紀の森と広場施設整備業務 1億6, 860万円  
[P126・127 21世紀の森と広場施設整備業務 内]

令和2年度に引き続き、新たな遊び空間を整備するため、遊具を整備する。

⑦ 公園内集会所整備費補助金 3, 624万8千円  
[P19・20 町会集会所等支援事業 内]

公園内に集会所を整備するための集会所整備費補助金

- ・小金原7丁目西町会：ペンギン公園内
- ・小金原8丁目町会：栗ヶ沢公園内

① 民間保育所建設費等補助金 4億8,671万1千円  
[P71 建設費等補助金]

- ・建設費補助金：社会福祉法人が建設する保育所に対し、建設費の一部を補助
- ・施設改修費補助金：市内の空きテナントを活用し、3歳から5歳児に特化した保育所整備に補助
- ・賃借料補助：テナント改修型保育所の賃借料の一部を補助

② 医療的ケア児保育支援事業補助金 726万円  
[P73]

医療的ケア児及び保護者の地域生活支援の向上を図るため、保育所等での医療的ケア児の受入体制を整備する。

③ 習い事送迎支援 1,000万円  
[P66 放課後児童健全育成業務 内]

モデル事業として、放課後児童クラブの児童が習い事へ通うための支援を行う。

④ 中高生の居場所づくり事業 4,119万3千円  
[P67・68 中高生支援業務 内]

学校や家庭以外の自由な時間と居場所を提供し体験や交流、相談を行うことで必要な支援につなげる。

- ・中高生の居場所づくり事業 4か所→5か所（東松戸地区）

⑤ (仮称) 東松戸複合施設建設 8億8,982万8千円  
[P13 (仮称) 東松戸複合施設建設事業(継続費)]

旧紙敷土地区画整理65街区に、東部支所、図書館、青少年プラザを併設した東部地域の新たな交流拠点として、複合施設を建設する。

⑥ 産婦健康診査事業 1,344万円

[P83]

産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産婦健康診査を実施する。

助成額 1回につき5,000円 ・ 助成回数 2回（産後2週間・1か月健診が対象）

⑦ いじめ相談対策 1,213万2千円

[P138・139 生徒指導業務 内]

- ・法律相談業務等委託料：いじめにおける生徒指導案件が重篤化することを予防するため、初動態勢及びその後の対応について、弁護士によるサポート体制の構築を図る。
- ・WebQ-U調査委託料：いじめ実態調査（WebQ-U調査）を紙媒体から一人一台端末を活用することで、いじめの早期対応を図る。

⑧ GIGAスクール構想 3億8,351万9千円

[P137 ネットワーク関係業務 内 1億2,054万9千円]

[P141・143 小中学校教育情報化推進事業 内 2億6,297万円]

GIGAスクール構想により、一人一台端末の賃借料・インターネット利用料他

小学校 45校 24,000台 ・ 中学校 20校 10,000台

その他の重点事業④経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくりⅠ

① 中小企業デジタル化チャレンジ補助金 500万円

[P138・139 中小企業活性化推進業務 内]

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者のデジタル化に要する経費の一部を補助

・中小企業デジタル化チャレンジ補助金 上限額500千円